

目のかすみ

患者様情報

来院されるまでの症状

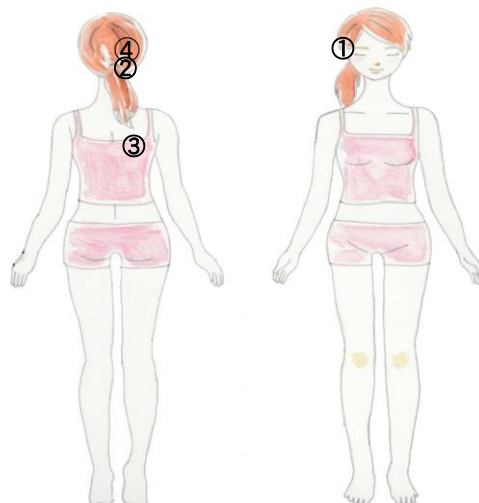
- ・数年前から、右目のかすみと瞼の下垂が気になるようになってきたそうです。
- ・不眠症を患っていて、不眠が続くと目の症状が悪化しますとのことでした。
- ・秀鳳の初診の際は、症状がかなり進行していて、常に倦怠感があるとのことでした。

患 者 様	50 代 女性
初 診	2022 年 4 月
既 往 症	右目瞼の下垂、不眠症
他 の 症 状	首こり、肩こり、倦怠感

四診と経過

■ 診療（診断と施術）

- ・切経してみると、全身の皮膚がカサカサで潤いがない印象受けました。
- ・受け答えも精気がない感じで、身体が疲れ切っているのがよくわかりました。
- ・右の首肩は筋緊張が強く、このことが原因で目のかすみや、瞼の下垂が出ていると診立てました。
- ・右の「太陽」に浅めに置鍼。その後、右の「天柱」「膏肓」に筋緊張をとる鍼を施しました。
- ・最後に右「脳戸」に優しいお灸を据えました。



■ 初診後の経過

- ・施術後、身体の緊張も取れ、リラックスした様子でした。
- ・声にも張りが出て、右の瞼の下垂は驚くほど改善していました。
- ・現在は、不眠症の治療をメインにしています。心配事が続くと症状が悪化するため、週1から2のペースで治療を継続しています。

使用した主要なツボ

- ①太陽（タイヨウ） ②天柱（テンチュウ）
③膏肓（コウコウ） ④脳戸（ノウコ）

■ ひとこと添えさせていただきます

- ・今回のケースのように、病期が長くなると倦怠感から、何もする気が起きないという患者様を多く診る機会が増えたように感じます。
- ・負のループに入ったかのように、同時進行で様々の症状が出ると、何科を受診すればいいかわからないといった相談も多く聞きます。
- ・鍼灸治療は身体の免疫を上げ、健康の底上げをすることが期待できます。ぜひ一度、ご相談ください。